

# 地方創生推進交付金「都心から1時間で出会えるスローライフ体験事業」概要

## 背景と課題

秦野市は都心から1時間程度の距離にあり、都心と豊かな自然「丹沢」が共生する「いい意味での田舎」である。しかし、豊かな自然はあるものの、観光資源・施設が点在しており、周遊性や滞在性に結びついていない。また、当市の9割を占める日帰り観光客が立寄る飲食店や魅力ある商品などが少ないため、市内での消費額が少なく、地域経済の活性化に結びつきにくいことが課題となっている。そこで、ひと・まち・自然という「秦野らしさ」に磨きをかけながら、“住み続けたい・住んでみたい魅力あふれるまち”として魅力を発信し、人の流れを呼び込み、まちの賑わいを創出することを目的とし、本事業を実施する。

## 事業の概要(平成28年度～平成30年度)

- ① 秦野SA周辺を新たな拠点とした周遊ルートを形成する。
- ② 「見て」「触れて」「食べて」をキーワードに、秦野らしさを生かした「体験」ができるルートを設定する。
- ③ 観光客の市内消費額を増やすため、新たな観光推奨品の登録を目指した商品を研究・開発し、関係者が連携したキャンペーンを実施する。

## 地方創生への効果

- ① 自立性：「見て」「触れて」「食べて」をキーワードに秦野らしさを生かした「体験」を通じた商業や、農業による収益により、事業者の自立を図る。
- ② 官民協働：秦野SAを中心とした周遊性を持ったプラン(ルート)を連携して策定する。ブランド力向上や新たな商品開発により「稼ぐ力」を高める。
- ③ 重要業績指標(KPI)：年間観光客数の増、観光客の年間消費額の増、秦野観光推奨品への新たな商品の登録

## 対象地域の地図



# 周遊観光促進協議会とワーキンググループの実施状況

## 推進組織

**名称** 秦野市周遊観光促進協議会  
**会長** 高橋洋二(東京海洋大学名誉教授)  
**事務局** 秦野市環境産業部観光課  
**構成員** 明治大学教授(農学部)、東海大学教授(観光学部)、北地区みんなで住み良いまちづくり運動推進委員会、西地区住みよい町づくり運動推進委員会、秦野市農業協同組合、秦野商工会議所、秦野市農業委員会、秦野市森林組合、中日本高速道路(株)、(一社)日本自動車連盟、名産品のれん会協同組合、(公財)神奈川県公園協会、(一社)秦野市観光協会、(株)横浜銀行、中栄信用金庫、国土交通省関東運輸局、県国際観光課、県湘南地域県政総合センター、秦野市

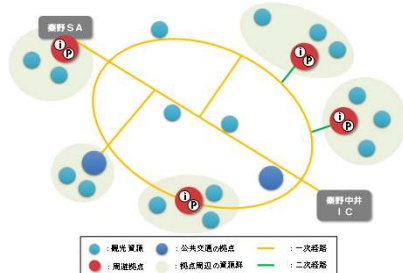
## 平成28年度・29年度協議会の実施状況

- ①平成29年2月17日 協議会の進め方、周遊観光促進に向けた方策検討
- ②平成29年3月30日 検討の進め方、受入側への意向確認、潜在ニーズの確認(事例調査)、周遊ルートおよびSA周辺拠点形成の方針(案)
- ③平成29年8月30日 受入側の意向確認の結果、周遊ルート及びSA周辺拠点形成の方針(確認・承認)、平成29年度の検討の進め方、ワーキンググループについて
- ④平成30年3月28日 各ワーキングの検討報告、今後について(予定)

## 周遊ルート等検討ワーキングの概要及び実施状況

秦野SA・スマートICの整備を契機に、「見て」「触れて」「食べて」を体験するための具体的な周遊ルート及び環境整備内容について検討する。

- ①平成29年12月13日
  - ・ワーキングの概要説明
  - ・地域資源及び周遊ルート案の検討
  - ・秦野SA周辺拠点形成イメージの検討
- ②平成30年1月19日
  - ・周遊ルート及び周遊拠点の設定
  - ・官民連携による受入環境整備の進め方
- ③平成30年2月16日
  - ・周遊ルート及び周遊拠点設定・官民連携による受入環境整備・SA周辺拠点形成イメージ



周遊ルート及び周遊拠点の概念図

## 商品開発検討ワーキングの概要及び実施状況

秦野市スローライフ体験事業の趣旨を踏まえ、秦野市観光推奨品に3品以上の登録をめざし、食に関する土産物品等の商品開発を行う。

- ①平成29年10月18日
  - ・秦野市スローライフ体験事業の概要説明
  - ・参考となる商品開発事例の説明
  - ・商品開発に関する意見交換
- ②平成29年11月27日
  - ・第1回と同様
  - ・商品開発への参加意向の確認
- ③平成30年1月9日
  - ・ワーキングの事務局体制の決定
  - ・商品開発の進捗状況の確認、試作品共有
- ④平成30年2月6日
  - ・商品開発の進捗状況の確認、試作品共有
  - ・来年度の試販・キャンペーン方法の検討
- ⑤平成30年3月13日(予定)

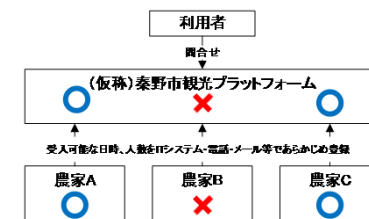
### 【商品の検討状況例】

- ・商品開発: イチゴほうじ茶、茶うどん、落花生おこわ、桜にちなんだ食肉加工品、秦野市にちなんだ和菓子
- ・パッケージ作成: 地酒セット、さくらゼリー、八重桜をまぶした豆、萌え系洋菓子、萌え系紅茶

## 観光プラットフォーム支援システム検討ワーキングの概要及び実施状況

秦野SA・スマートIC開通を契機に、将来的に着地型観光ツアーを実現するための仕組み「(仮称)秦野市観光プラットフォーム」の構築を見据え、今年度は、その支援システムとして、SA周辺の観光農園事業者を対象に、収穫体験予約システムの試作を行い、直前予約など利用者の利便性向上、将来的な需要増に伴う受入側の受入調整、受付作業等の効率化を図る。

- ①平成30年1月9日
  - ・検討イメージの提示・課題整理
- ②平成30年1月31日
  - ・支援システム設計(案)の提示・意見交換
- ③平成30年2月23日
  - ・試作版の評価・ワーキングの成果



利用者からの問合せ対応をプラットフォームが行うため、農家の負担は現状よりも小さい